

もみじ定期便

発行者 妙義もみじ学園
広報委員会

新年度を迎えて

長期間の新型コロナウイルスによる自粛や感染対策による期間がようやく終了し、世の中はコロナ前の状況に戻ってきました。集団生活になってしまう施設ではまだまだ感染症対策の終わりは見えませんが、今後の自粛については対策を取りながら活動を広げて行く方向です。令和6年度は外出や宿泊旅行についても少しずつ実施する予定です。利用者の皆様がより楽しく充実した年となる様工夫致します。

昨年度は身体状況の変化により2名の方が介護施設に移り、1名が病気の為亡くなりました。また、身体状況の変化により施設で生活する事が出来なくなってしまった方もいます。開園から43年を経過し元気に過ごしていた方々が高齢となり障害の施設ではなく介護の施設を模索する方が出ています。妙義もみじ学園でも出来る限りの対応はさせていただきますが、限られた設備や人員等で対応できない場合はご本人に適した施設へ移っていただく方が毎年出てくるような状況となりました。各家庭でもご心配をいただいているかと思いますが、その際にはご相談させていただきます。よろしくお願い致します。

今年度一部居室の補助改修が決定しております。また、昨年度も見送りとなった男性居住棟の改築もそろそろではないかと期待もしています。利用者の皆様の変化に適切に対応できるよう今年度もしっかり工夫してまいります。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

(施設長 吉岡公明)



4月の主な予定 (コロナウィルス関連により予定行事等の中止・変更があります)

- (1) 職員会議 (4) 体重血圧測定 (8) 歯科指導 (9) 厨房清掃・災害派遣 (13 日迄)
- (16) 出張理容 (18) 感染症内部研修 (22) 摂食嚥下研究会 (24) 環境整備
- (26) 春の健診 (30) 行動援護研修

☆焼き芋イベント☆

秋に実施予定でしたが、感染症の影響で延期になっていた焼き芋をおやつで提供しました。皆さん、楽しみにされていたので美味しそうに召し上がっていました☆



節分行事



2月2日(金)もみじ学園では、「日本伝統である、冬の季節行事を楽しむ」ということで、毎年恒例の節分行事が行われました。「節分とは何か!?!」という説明を、利用者みなさんにYouTube動画を使用し鑑賞していただきました。予定では、その後に鬼が来て「福は内!」「鬼は外!」と言いながら、手作りの福豆を投げる予定でしたが風邪症状の方が多く、マスクを着用されている状態であり、感染症対策として豆まきは中止となってしまいました…。少し残念でしたが、「鬼のケーキ」を食べることで季節の変わり目の、厄除け邪気除けを美味しく行うことができました!今年もみなさんの笑顔の中、「楽しく美味しい」節分行事が無事に行えました。また来年、どんな節分になるのかたのしみに、今年一年を健康に元気に過ごしていきたいと思ひます。

(生活支援員 松島良男)



ぐんまDWAT(災害派遣福祉チーム)活動参加

1月1日におきた能登半島地震で金沢市内に避難所が開設されており、2月13日~16日の3泊4日、2月29日~3月3日の3泊4日と2回ぐんまDWATの活動として避難所への派遣に参加しました。今回、初めての派遣に参加させていただきました。基本的には、避難者の方の相談業務(福祉ニーズを確認し、必要な福祉サービスに繋げる)でした。初めての場所で他府県DWATとの関りや、避難している方の様子等とても勉強になる時間でした。自分自身、3泊4日という短い期間ではありましたが、やはり慣れない場所で過ごすのはとても疲れるということを実感しました。避難している方々は、長期間避難所で過ごしていると思うと、1日も早く落ち着いた場所で生活できるように願うばかりです。

また、4月にもDWAT参加させていただくことが決まったので、少しでも力になれるよう自分のできる仕事をしっかりとこなせたらと思います。長期不在になってしまいご迷惑おかけいたしますが、活動に参加させていただき貴重な経験をさせてもらえること、本当にありがたく思います。今後、何らかの形で経験を活かせたらと思います。

(事務 吉岡沙織)



避難所内の撮影は禁止の為
外観のみですが…2回目は
天気が荒れて寒かったです。
建物内は快適な気温でした。
←1回目の様子
2回目の様子→

